

さくら通信

第22号

特別養護老人ホーム桜木園
デイセンター桜木
令和5年10月1日発行
広報委員会

ノーリフティングケア

知ってますか？



桜木園では、令和3年4月からノーリフティングケア推進事業に参加しています。無理な抱え上げ、持ち上げ、引きずりをなくし、身体的に負担のかかる作業すべてを見直し、腰痛なく働ける職場環境づくり、介護を受けられる方には、身体機能に合わせ福祉用具を有効的に活用し、安全で安心してケアを受けられるよう取り組んでいます。取り組み開始時全体の5割だった腰痛保持者が4割と少しづつ減少しています。

ベッド・車椅子間の移動でリフトを使用している入居者様の中には、初めは不安そうな様子でしたが、今では、「早く起きたい」と意欲的な発言も増えていきます。今までは職員2名で対応しなければならず、入居者様を待たせてしまうこともありましたが、リフトは職員1名での対応が可能のため、入居者様を待たせることも少なくなりました。

これからも、入居者様が安心して笑顔で生活ができるよう取り組んでいきたいと思っております。

介護副主任 濱田



いつまでもお元気で♪ 祝・敬老会

秋晴れの気持ちの良い季節となりました。施設では「敬老の日・祝」と題し9月中旬から各ユニットで祝宴を催しました。現在百歳を超える百寿の方が3名、90歳を超える卒寿の方が22名、みなさま元気に過ごされています。

9月16日(金)は西ユニット合同で、♪幸せは歩いてこない、だーから歩いてゆくんのだよ♪の賑やかなメロディと共に、たくさんの手拍子が響いたホールにて日頃の「感謝」の気持ちを込め、みなさまの「御長寿」をお祝い致しました。

なんととっても久しぶりのカラオケパーティーの盛り上がりは拍手と笑顔がいっぱい、トチュユニットからは3名の「声自慢」の入居者様が花を添えてくださいました。♪上を向いて歩こう♪、♪2人♪は、二輪草♪と、桜木園の坂本九と川中美幸、そして「トリ」は水前寺清子そっくりな歌声の入居者様が自慢の美声を披露、うっとりとした時間が過ぎました。

御長寿のお祝いではノンアルコールビールやノンアルコールワインで乾杯、特製松花堂弁当を召し上がっていただき、お弁当の中の大きく、豪華な「デザート・モンブラン」は大満足との声が聞かれていました。

久しぶりに多くの入居者様にご参加いただき、活気ある素敵な笑顔溢れる中、入居者様の健康を心から願い、次は「もっと、もっと」楽しい会を企画していきたいと思う1日でした。

ケヤキユニット職員 田中



編集後記

記録的な暑さも過ぎ去り、めっきり寒い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。日の長さが短くなり「なんだか寂しいね」なんてお話をしておりますが、園内ではこれから来る冬に向けて元気いっぱい過ごせる様な行事を企画しております。クリスマスやお正月など賑やかで楽しい行事も近づいています。

さて、今号ではノーリフティングケアや敬老会の様子を掲載しております。入居者様が楽しんで過ごされている姿を掲載させていただきましたのでご覧ください。また、風邪等の流行の時期となりますので、体調を崩さないようにお過ごしくださいませ。

事務職員 杉本

職員募集のお知らせ

『正・准看護師』『特養介護員』
『歯科衛生士』

※お問い合わせは、むつ公共職業安定所
(ハローワーク)へお願いいたします。

【ハローワークむつ】

電話 0175(22)1331

特別養護老人ホーム 桜木園 入居者募集

TEL 0175(29)1243

特別養護老人ホーム桜木園では、入居申し込みを随時受け付けております。要介護3～5までの方が対象です。見学、相談はお気軽にご連絡下さい。

※当施設の広報誌は個人情報保護法に基づき、ご利用者様から了承を得て写真等掲載しております。

※コロナ感染症法上の位置づけ変更後も市内の状況を見ながら感染対策を継続しております。

夏のひととき

真夏日が続いた8月に続き、9月も残暑に悩まされた今年の夏。エアコンの効いた園内で「この暑さで夜寝苦しく眠れなかった!」と入居者様へお話しすると「中に居れば夏も冬も快適ですよ!」、「泊っていくか?」と笑い飛ばされておりました。今回はそんなみなさんが暑さに項垂れたお話と一盆のお話。

8月5日(土)。大湊ねぶたが園の前を通過するとの情報を聞きユニットのベランダにスタンバイ。今か今かと待ちわび、悠然と通過するねぶたを鑑賞されました。短時間ではありましたが夏の暑さを久しぶりに体感され「やっぱり中が一番だな!」と話されておりました。茶話会のおやつは涼を感じてもらいたくアイスクリームをご用意、おいしくいただきました。お盆には、1階のお仏壇にお供えした後、手を合わせ故人を偲ばれておりました。



ナラユニット職員 沼田

花火の思い出

徐々に暑さが収まり、過ごしやすい季節になってまいりました。ショートユニットのみなさんも「過ごしやすい季節になってきたね!」、「寒くなってきた!」と話され、季節の移り変わりを感じられています。

8月の初旬、むつ市の花火大会が華やかに開催され、みなさん一緒にサンプルから花火を見ながらテーブルの上のおつまみやおやつ、ジュースをいただきました。久しぶりのノンアルコールビールを飲まれた方はほろ酔い気分♪。入居者様同士の会話もいつも以上に弾んでいる様子でした。夜空を彩るきれいな花火に「やっぱり夏は花火だね!」、「久々に見れて良かった」と楽しまれていました。



キリユニット職員 軽米

感謝の気持ち

「いつもありがとう」

いつもの夏よりも暑く、残暑らしからぬ気温の高い毎日が続いておりましたが、少しずつ秋らしい気配が感じられてきました。

9月の誕生会・敬老会(米寿・白寿のお祝い)と一緒に開催しました。

お祝いのプレゼントは入居者様がいつも使用するフェイスタオル。みなさん「毎日使う物だから助かるわ!」など喜びの声が聞かれ、ゲーム箱の中身は何だろうか? やカラオケで楽しいひと時を過ごされました。

これからも職員みんなで、入居者様の笑顔が見られますよう努めてまいります。

ヒバユニット職員 堀



笑顔と元気がいっぱい

デイサービスの1日は利用者様の安全な送迎から始まります。

午前は健康チェック、大浴場でゆっくり入浴していただき、午後は体操やゲーム、個人のペースに合わせて歩行訓練で身体を動かしたり、創作活動では季節を感じる作品作りに取り組んでいます。自宅ではなかなか運動をしたり、色々な方々と交流する機会が少ない利用者様もあり、「みんなに会うと元気になる!」と賑やかに会話をされながら様々な活動に参加されています。

私達職員も共に笑顔で、利用者様にデイでの1日を楽しみ満足して過ごしていただくよう努めていきたいと思っております。

デイサービス職員 畑山

